

インド新工場におけるカーボン製バドミントンラケット 製造開始のお知らせ



ヨネックス株式会社（代表取締役社長：アリサ ヨネヤマ）のインド子会社Yonex India Private Limited（以下、「当社」）は、ベンガルール市にバドミントンラケットを製造する新工場を開設し、6月より製造を開始いたしました。製造開始に伴い、6月30日（金）にオープニングセレモニーを執り行い、あわせて工場見学会も開催いたしました。会場にはインドバドミントン界におけるレジェンドであるヴィマル・クマール氏をはじめ、多くのお客様をお迎えしました。

当社は、2017年4月よりベンガルール市においてバドミントンラケットを製造しています。スチール／アルミ製ラケットを製造する既存工場に加え、新工場は、カーボン素材のラケット製造設備を備えた第二工場として、3年後をめどに現在の3倍の生産規模を達成することを目標に、需要が高まるインド市場に向け高品質の製品を提供してまいります。

近年の国際大会におけるインド選手の活躍はめざましく、2022年5月に行われた男子の国別対抗戦「トマス杯」ではインドチームが初の世界一となりました。直近では2023年6月に行われた「インドネシアオープン」で男子ダブルスのランキレディ・シェッティペアが昨年の世界選手権王者を下して初優勝を飾り、インドにおいてバドミントン競技が益々注目されています。

ヨネックスは引き続き「独創の技術と最高の製品で世界に貢献する」の経営理念のもと、「made by Yonex」の高品質バドミントンラケットの製造に注力してまいります。さらに、当社製品を通じて、より多くのインドのお客様にバドミントンの魅力や楽しさをお伝えしてまいります。

【Yonex India Private Limited (ヨネックスインド) 新工場概要】

1. 名称 ヨネックスインド 第二工場
2. 事業内容 バドミントンラケットの製造
3. 住所 28-A KIADB Kumbalgotu, 1st Phase, Bengaluru, Karnataka 560074
4. 敷地面積 21,322 m²
5. 延床面積 10,250 m²
6. 工場稼働 2023年6月



【オープニングセレモニー】



【新工場前にて】



【工場見学会の様子】



【ラケット製造の様子】